

(別記様式第3号)

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博(医)甲第1197号	氏名	菅原 和行
論文審査担当者		主査教授	河野 茂
		副査教授	江口 勝美
		副査教授	近藤 宇史
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、腫瘍特異物質として注目されている Survivin の造血器腫瘍、特に成人 T 細胞性白血病での診断的意義を明らかにしたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 研究成果を左右すると考えられる対象選択、検体の保存法、試料の抽出法、測定実験精度も保たれ、更に種々の統計学的解析法で解析したものであり、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、細胞内 Survivin mRNA の定量検査が造血器腫瘍の普遍的スクリーニング検査となる可能性を明らかにし、今後の造血器腫瘍の遺伝子診断への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は造血器腫瘍における遺伝子診断に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			

(注) 報告番号は記入しないこと。